

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

1 一括質問一括答弁方式

② 一問一答方式

質問件名 感染症拡大防止のための自粛期間の市の事業や計画への影響について

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月7日政府は緊急事態宣言を発令し、東京都においても緊急事態措置が発表されました。5月31日に解除されたとしても約2か月の間市民生活は大きく制約され、様々なそして大きな影響を受けました。

市民生活、市の職務、議会活動が制限される状況においても市として進めなくてはならない業務といった中止することが必要な市民と協働して行う事業などがあります。今回の緊急事態宣言下での経験を踏まえ、見えてきた課題や方向性を柔軟に取り入れた施策の展開のために以下質問します。

1、感染症拡大防止のため、計画策定などを審議する審議会や委員会が開催されないなど、スケジュールが変更になった件や庁内での検討を中断している件がありますか。

2、乳幼児健康審査等の乳幼児に関する事業や相談の開催状況についてお示してください。

3、(仮称)小平市第三次環境基本計画の策定について

①感染症拡大防止のため、策定に必要な意見聴取や審議会の開催など、できなかったことがありますか。今後のスケジュールについてもお示ください。

②災害防止の観点からも気候変動の影響を極力少なくする必要があります。地球温暖化防止に向けてさらなる施策が必要ですが、次期はどのような基本計画にする予定ですか。これまでの計画との違いについてお示ください。

4、今後、東京都や小平市においても大地震や水害などによる緊急事態の発生が予想されるなか、熊本や北海道での大きな地震や各地の台風やゲリラ豪雨による水害などの先例から防災計画に活かしていきたい事例がありますか。

5、(仮称)小平市第4次行財政再構築プランの策定について

①感染症拡大防止のため、策定に必要な意見聴取や委員会の開催などで、工夫された点がありますか。今後のスケジュールについてもお示ください。

②(仮称)小平市第四次長期総合計画との整合性をどのように図っていきますか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

令和2年5月22日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

-(/)